



# 校長通信

令和7年度 12月号  
大阪市立成南中学校  
校長 松本 桂  
令和7年 12月23日

## ☆今年のまとめ、次への準備

8月25日から121日間の長い2学期が終了しました。皆さんはどんな2学期でしたか？大きな行事として9月に文化祭、11月に体育大会があり、2年生の職場体験、1年生の校外学習など、学年で取り組んだこともたくさんあり、いろんな経験を重ねてきました。また3年生は、いよいよ進路に向けてより一層力を注ぐ日々だったと思います。実力テストや定期テスト、日々の授業に向かう姿勢は今までとは違うように感じられました。いずれの学年も自分の目標達成やクラス、学年の団結のために



一生懸命全力で取り組んでいる様子が見られ、心も体も一回り大きく成長した成南中生の姿だなと感じました。

一方、社会に目を向けると、この1年いろんな事がありました。コメ価格の高騰、政府備蓄米の放出、大阪・関西万博の開催、鹿児島県トカラ列島近海や青森県の大地震、参院選で自民公明の連立与党が過半数割れ、80回目の終戦の日、連日の猛暑で今夏の平均気温が統計開始以降最高を記録、相次ぐクマの襲撃、東京世界陸上開催、高市早苗氏が初の女性首相に選出、ノーベル賞に日本人2人が選出される等、また海外に目を向けると、アメリカではトランプ氏が大統領に就任、関税問題、ロシアのウクライナ侵略開始から3年、ミャンマーでM7.7の地震が発生し3700人以上が死亡、パングの中国への返還、中国との国交問題など、日本国内でも世界でもいろんな出来事があった2025年でした。暗いニュースばかりではなく、明るいニュースや元気になる出来事もあったと思います。成南中の皆さんはどんな出来事が印象に残る1年だったでしょうか？そして2026年はどんな年にしようと考えていますか？

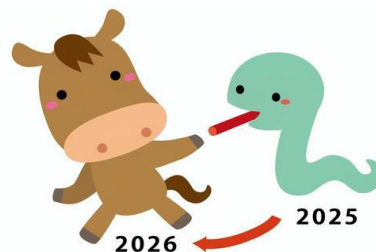
## ～3学期へ…「今が次をつくる」～

1年生は、中学校生活も半年が過ぎ、慣れてきたこともたくさんあると思います。1・2学期を振り返り、2026年は先輩になる自覚と責任を持って過ごせる準備をしてください。 **「当たり前を当たり前に」**

2年生は、2学期で中学校3年間を折り返しました。来年はいよいよ最高学年となります。成南中学校の看板を背負う学年です。学習面、生活面、部活動や行事など、全ての取組が中学校生活最後のものになります。悔いの残らないよう全力を出し切ってやりきる姿で成南中をリードしてください。 **「責任ある一歩を」**

3年生は、いよいよ成南中学校を旅立つ時が来ました。今は進路獲得に向けて必死になっていますね。その努力の成果を入試本番で存分に発揮できるよう、今たくさん苦勞してください。頑張ってください。春にはみんなが笑顔で満開の桜のもと新たな道へ進んでいけるように。後輩たちに素敵な姿を残して成南中学校を巣立ってほしいと思います。『頑張れ受験生!!』 **「今できる最善を尽くす」**

みなさんにとって2026年が素晴らしい一年になりますように！ よいお年をお迎えください。



### 【校長通信発行について】

本通信は、環境保護や働き方改革の観点から、紙面配付はせずホームページの掲載に留めさせていただいております。（今月号は配付します）

なお、紙面印刷したものを事務室前に用意しておりますので、必要な方はお子様を通じてお手にしていただければ幸いです。何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。